



■ テーマ名

経営組織におけるインクルーシブ&ダイバーシティ・マネジメントに関する研究

■ キーワード

経営組織論、日本型人事制度、ダイバーシティ・マネジメント、インクルージョン

■ 研究の概要

経営組織におけるインクルーシブ&ダイバーシティ・マネジメントに関する研究を行っております。欧米では、インクルージョンに関する研究が蓄積されつつあり、企業で取組みを推奨することが企業価値に結びつくことと示唆されています。企業がインクルーシブな環境を作り出すことが、社員の潜在的な能力を引き出すことに結びつき、ひいては組織に利益を生み出す取組みとして注目されています。ダイバーシティは、人材を属性に分けて検討されてきましたが、インクルージョンは組織内の全員を対象とすることに特徴があります。

また、日本は、欧米とは異なるコンテクストを有しており、雇用関係において、職務と成果との結びつきが明確な「ジョブ型」に対して、日本は組織プロセスを重視する「メンバーシップ型」という違いや文化的な違いもあり、この点からも日本企業のインクルーシブ&ダイバーシティ・マネジメントは、先進諸国と比較してかなり遅れていると指摘されています。

本研究では、欧米の先行研究を踏まえたうえで、日本企業およびそれと対比して外資系企業のインクルーシブ&ダイバーシティ・マネジメントの実践に関する調査、学生インタビューを通じた企業の取組みに関する情報発信活動を行っています。

■ 他の研究/技術との相違点

日本企業は、働き方改革を推進するなかで人事制度の改変が余儀なくされています。本研究の特徴は、人事制度が変化するなかで、女性活躍推進等の制度および個人のインクルージョン知覚との関係を検討することです。

■ 今後の展開、実用化へのイメージ

インタビュー調査とアンケート調査から得られたデータの分析・考察を行い、学術的な論文として公開します。

■ 関連業績 (特許・文献)

・ 論文

- (2019) 日本の雇用システムとダイバーシティ・マネジメントの関係に関する研究 - インクルージョンの概念に着目して -, 神戸学院経済学論集 51 (1・2), 65-92.
- (2021) 企業におけるダイバーシティ&インクルージョン推進のプロセス (2021), 神戸学院経済学論集 53 (1・2), 67-80.

・ 学会発表

- (2019) Diversity Management and Inclusion in the Japanese Employment System” ICBEIT in Singapore.
- (2020) ダイバーシティ・マネジメントにおけるインクルージョン研究レビュー - インクルージョンの起源から研究の到達点と展望, 日本経営学会関西部会例会.
- (2021) インクルージョンをたらず職場の要因に関する質的研究, 日本経営学会第95回全国大会.

・ 教育業績

- (2020) 産官学連携「『こうべ男女いきいき事業所』学生による情報発信事業」  
日本イーライリリー株式会社 モロゾフ株式会社のダイバーシティ&インクルージョンの取組み事例
- (2021) 産官学連携「『こうべ男女いきいき事業所』学生による情報発信事業」  
シスメックス株式会社 株式会社みなど銀行のダイバーシティ&インクルージョンの取組み事例

・ 社会貢献活動

- (2019) 明石市の中小企業を対象としたダイバーシティ勉強会
- (2022) 「日本企業におけるダイバーシティ&インクルージョン」研究報告,  
ソーシャルアクションタンク シンポジウム
- (2022) 「企業のダイバーシティ&インクルージョンの事例から地域コミュニティの可能性について考えよう」  
講演会, 川崎市市民文化局コミュニティ推進部

■ 研究者から一言

企業における個人のインクルージョン知覚の調査、D&I推進者を対象としたセミナーやシンポジウム、産官学での連携を実施しております。興味・関心をお持ちの方は、本学の社会連携あてにメールにてお気軽にお問合せください。